

(様式4)

令和4年度「静岡県オリパラレガシー教育推進事業」

事業実施報告書

学校名 磐田市立磐田南小学校

担当者名 古田 翔二

<コース>

A クラブチーム選手及びスタッフ指導者派遣

B オリンピアン・パラリンピアン等講演会及び交流会

1 選択コース	A ・ (B)
2 実施日	令和4年10月17日(月)
3 実施対象者 (学年・人数等)	6年 計 102人 1組 34人 2組 34人 3組 34人
4 取組内容	・全児童によるブラインドサッカーの体験活動 ・田中章仁選手による講話
5 取組成果 課題 反省等	成果 ・児童が経験したことがない、ブラインドサッカー体験をすることで、障がい者の方の気持ちに寄り添うきっかけとなりました。 ・田中選手のプロを目指したきっかけや障がいによる課題について話をしていただき、キャリア教育や福祉教育と繋げることができました。今後、総合的な学習の時間で深めていく予定です。 ・介助者として来ていただいた方からも、どうしてこの仕事を選んだのかなど、キャリア教育に絡めた質問をすることができました。サッカー選手を目指している児童の中には、サッカーに関係する仕事を選ぶという進路選択の幅が広がった、という感想がありました。 反省 ・事前に、児童にパラリンピック競技や視覚障がいの方についての学習をもっと深くしておけば、児童の理解がさらに深まるのではないかと思いました。次年度以降の改善として引き継いでいきます。
7 県教委への 要望や意見	希望調査から、先方との打ち合わせ、事後報告書までもっと簡略化してくださると助かります。教育的効果は高いですが、事務作業が多くなり、参加することをためらっている学校もあると聞きました。
8 事後アンケート	以下の問いについて該当するものに○ (1) 児童生徒のスポーツへの興味・関心が高まったと感じる (大いに感じる) ・ 感じる ・ あまり感じない ・ 全く感じない (2) 児童生徒の体力が高まったと感じる 大いに感じる ・ 感じる ・ あまり感じない ・ (全く感じない) (3) 来年度もこの事業を活用したいと感じる (大いに感じる) ・ 感じる ・ あまり感じない ・ 全く感じない